



なごや生きもの一斉調査2015 ～カマキリ編～



なじみのある昆虫「カマキリ」。ただ「カマキリ」といっても、日本にはなんと13種ものカマキリがいます。

名古屋市にはどの種がどのくらいいるのでしょうか？実は、名古屋市では、これまで本格的なカマキリの分布調査が行われたことはありませんでした。カマキリは陸生昆虫の上位捕食者であり、その生息状況はほかの多くの生きものを反映していると考えられます。また、近年には外来種のムネアカハラビロカマキリ(Hierodula sp.)も市内で発見され、生態系への影響が懸念されています。

そこで、なごや生物多様性保全活動協議会では、平成27年10月2日(金)～7日(水)に市内96ヶ所の緑地や公園等でカマキリの調査を行いました。参加者はまず調査リーダーからカマキリの見分け方等について説明を受け、いよいよ調査を開始。手分けしてカマキリの成虫と卵鞘を探しました。そして、カマキリを見つけると、種・性別・地上からの高さ・カマキリの寄生虫であるハリガネムシの有無について記録しました。



ハラビロカマキリの卵鞘



ムネアカハラビロカマキリ

調査結果速報 種類と個体数

成虫

在来種：オオカマキリ 261頭、
チョウセンカマキリ 67頭、
ハラビロカマキリ 59頭、ココカマキリ 55頭
外来種：ムネアカハラビロカマキリ 24頭

卵鞘 77個

調査リーダーや参加者 約500人により、なごやの生物多様性を保全していく上で貴重な情報が集まりました。今回の調査は、今後10年後、20年後に同様の調査を行った時、それまでの生態系の変化を捉える上で基準となるデータにもなるでしょう。

講演会・中間報告会

平成27年11月3日(火・祝)に、名古屋工業大学で講演会・中間報告会を開催しました。

講演会では、中峰 空さん(三田市有馬富士自然学習センター)を招き、現在執筆中の『日本産直翅類標準図鑑』カマキリ目について、執筆の裏話などをお話いただきました。分類学の奥深さを知ると同時に、講演を通して、カマキリ分類学が進展していく様子を追体験することができました。中峰さんの他にも、全国からカマキリ研究者に来ていただき、カマキリの遺伝解析や外来種、カマキリの寄生虫であるハリガネムシ等について講演いただきました。カマキリ研究の最前線に触れるまたとない機会となりました。

そして、中間報告会では、一斉調査の結果の概要が報告されました。

掲示板 参加者募集!

「レッドデータブックなごや2015」を平成27年4月に公表しました。

レッドデータブックから学ぶ「なごやの生きもの」

「レッドデータブックなごや2015」の執筆者を講師に招き、希少種や、レッドデータブックから見た「なごやの生きもの」の現状、保全にあたっての注意点などについて学ぶ講座を開催します。みなさまのご参加をお待ちしています。

会場 なごや生物多様性センター会議室(2階) 定員 40名(事前申込制:応募者多数の場合は抽選)

講座名	日時	分類群	講師	締切
陸生編	平成28年1月31日(日) 13時～16時半	哺乳類	野呂達哉 さん	平成28年 1月20日(水)
		は虫類	矢部 隆 さん	
		両生類	藤谷武史 さん	
空 編	平成28年2月6日(土) 13時～14時45分	鳥 類	小笠原昭夫 さん	平成28年 2月4日(木)
水辺編	平成28年2月7日(日) 13時～16時半	魚 類	谷口義則 さん	
		カニ類	天野 勲 さん	
		貝 類	川瀬基弘 さん	
昆虫・クモ編	平成28年2月20日(土) 13時～16時15分	昆虫類	高崎保郎 さん	平成28年 2月4日(木)
			戸田尚希 さん	
			水野利彦 さん	
		クモ類	須賀瑛文 さん	
植物編	平成28年2月21日(日) 13時～16時	維管束植物	芹沢俊介 さん	平成28年 2月4日(木)
		中村 肇 さん		
		コケ植物	成田 務 さん	

申し込み方法

①参加希望の講座名、
②氏名、③郵便番号・住所、
④電話番号をご記入の上、Eメール、FAX、またはハガキで「なごや生物多様性センター」までお申し込みください。
(応募者多数の場合は抽選。締切後に参加の可否についてご連絡します。)

平成28年度 なごや生物多様性保全活動協議会助成金

なごや生物多様性保全活動協議会では、自然環境保全の後継者育成を目的とする活動や新たに取り組まれる保全活動を支援することで、次世代の担い手づくりやこれからの自然保全活動の創出を応援しています。

現在、平成28年度の助成団体を募集しています。助成金交付要綱など、詳しくは協議会のウェブサイトをご覧ください。
協議会ウェブサイト <http://www.bdnagoya.jp>

「市民生きもの調査員」に登録しませんか?

生物調査や講習会、イベントなどの実施情報を直接メールでお届けします。どなたでも登録できます。詳しくは協議会ウェブサイトで!

問い合わせ・申し込み先

発行：名古屋市環境局なごや生物多様性センター

住所 〒468-0066 名古屋市天白区元八事五丁目230番地
(地下鉄塩釜口駅2番または3番出口から徒歩5分)

電話 052-831-8104(平日 8:45～17:30) FAX 052-839-1695

E-mail bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

なごや生物多様性センターウェブサイト
<http://www.kankyo-net.city.nagoya.jp/biodiversity>

名古屋市公式ウェブサイト
<http://www.city.nagoya.jp/> 検索

なごや生物多様性保全活動協議会 <http://www.bdnagoya.jp>

ウェブサイト
QRコード



生きものシンフォニーのバックナンバーは、なごや生物多様性センターのウェブサイトでご覧いただけます。

生きものシンフォニー

いのちがやくなごや

17号

平成28年1月

特集

第2回 なごや生物多様性センターまつり “見て触れて感じて” 生きもの世界 生物多様性ユースひろば

第2回なごや生物多様性センターまつりが、11月1日(日)に開催されました。天候にも恵まれ、多くの来場者が、生きもの世界を“見て触れて感じた”一日でした。また今年は、生物多様性ユースひろばも開催され、中学・高校の生物部などの生徒達が日頃の活動の成果を発表し、交流しました。当日は、合わせて2,400人もの方にご来場いただきました。



ちょっぴり緊張の発表会



いろんな生きものに触ったよ!

CONTENTS

特集

第2回 なごや生物多様性センターまつり…… P1～3
生物多様性ユースひろば…… P4

TOPIC なごや生きもの一斉調査2015～カマキリ編～…… P5
掲示板 参加者募集! レッドデータブックから学ぶ「なごやの生きもの」…… P6
平成28年度 なごや生物多様性保全活動協議会助成金…… P6

なごや生物多様性センターまつり

大迫力の和太鼓ライブで幕開け!

開会式の静寂ムードを打ち破る太鼓の響き。高校生による魂のこもったパフォーマンスは圧巻でした。松蔭高等学校和太鼓部



季節の無農薬野菜販売と「田んぼ・川の生きもの調べ」活動紹介 NPO法人日進野菜塾



天然の木と石を使ったワークショップ 名古屋市環境学習センター／なごや環境大学



みんなでやろまい!なごやの森づくり なごやの森づくりパートナーシップ連絡会



10年ぶりに名古屋の気温を一斉に測りました! 名古屋気温測定調査2015実行委員会



生き物を守る里山保全の取組とクラフト 相生山緑地オアシスの森くらぶ



相生山緑地は自然の宝庫! 相生山緑地自然観察会



マメナシの観る風景 愛知守山自然の会



八事チアスクラブの活動紹介 イオン八事店



生きものと共生する地域づくりに取り組む企業です! (株)地域環境計画



身近なクモを知る・クモから学ぶ 中部蜘蛛懇談会



もっと知ろう!水辺の隣人「カエル」 愛知教育大学島田研究室



生物多様性スポット! 藤前干潟! NPO法人藤前干潟を守る会



藤前干潟をみて、ふれて、感じよう! 環境サポーターをご紹介します! 名古屋市環境局環境活動推進課



三河湾の生物多様性 豊橋市自然史博物館



2 知ってほしい!身近な外来種 なごや外来種を考える会(なごらい)



3 みんなで守ろう! なごやの生きものたち 活動の紹介・水草の紹介 なごや生物多様性保全活動協議会／なごや生物多様性センター



水辺の生き物ふれあい展示コーナー 海の生き物ふれあいタッチプール



レジ袋の削減で生きものを守ろう! 容器・包装3R推進実行委員会／名古屋市環境局減量推進室



名古屋港の生き物たち 名古屋港水族館



なごやで見られる水辺のいきもの図鑑 三河淡水生物ネットワーク



みんなの作った昆虫標本 名古屋昆虫同好会／なごや生物多様性センター



4 水質・湧き水市民モニタリングの活動紹介。 名古屋市環境局地域環境対策課



チリメンモンスターをさがせ! 山崎川グリーンマップ／伊勢・三河流域ネットワーク



地元の動物・植物を守ろう! 名古屋市東山動物園



名古屋市の大気汚染に関する取り組み 名古屋市環境局大気環境対策課



天白区の生きものたち 白玉草と八丁トンボを守る島田湿地の会



子どもが感じた外堀ヒメボタル 名古屋城外堀ヒメボタルを受け継ぐ者たち



出張マーガレット・マルシェ 天白区障害者自立支援連絡協議会



干潟の人気者・トビハゼのペーパーキャップを作ろう! 碧南海浜水族館



考えよう!動物を飼うということ 名古屋市動物愛護センター



愛岐の森の里山づくり 名古屋市愛岐処分場



なごやに棲むカメたち 日本カメ自然誌研究会



5 DNAバーコードからみた なごやの生き物たち 名古屋市立大学附属生物多様性研究センター



6 出張マーガレット・マルシェ 天白区障害者自立支援連絡協議会

運営協力

- 生きものや標本の展示補助 名古屋コミュニケーションアート専門学校
- 運営ボランティア 名城大学ボランティア協議会

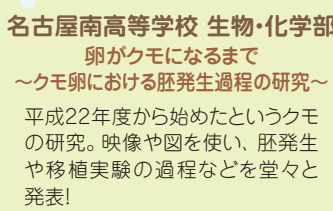
同時開催

生物多様性ユースひろば

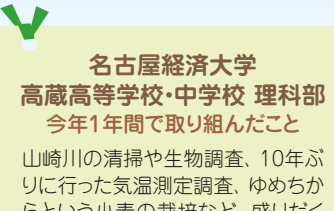
設備棟の特設ステージでは、アウトアタレント 鉄崎幹人さんの司会進行のもと、終始、和やかな雰囲気各校の発表が続きました。発表を終えた生徒達の顔には、安堵とともに、専門家の講評や他校の発表から刺激を受けたことによって今後の活動への意欲が表れていました。観客席の人達も真剣に耳を傾け、発表が終わるたび、温かい拍手を送っていました。ポスターや標本を展示したブースでも、生徒達は研究内容を熱心に説明していました。



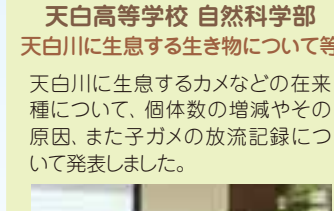
アウトアタレント 鉄崎幹人さん



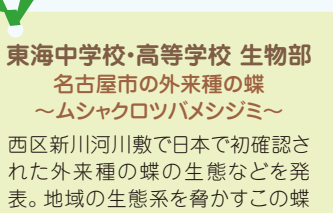
名古屋南高等学校 生物・化学部 卵がクモになるまで ～クモ卵における胚発生過程の研究～ 平成22年度から始めたというクモの研究。映像や図を使い、胚発生や移植実験の過程などを堂々と発表!



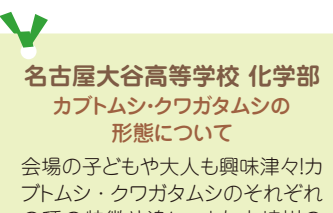
名古屋経済大学 高蔵高等学校・中学校 理科部 今年1年間で取り組んだこと 山崎川の清掃や生物調査、10年ぶりに行った気温測定調査、ゆめちからという小麦の栽培など、盛りだくさんの活動内容でした!



天白高等学校 自然科学部 天白川に生息する生き物について等 天白川に生息するカメなどの在来種について、個体数の増減やその原因、また子ガメの放流記録について発表しました。



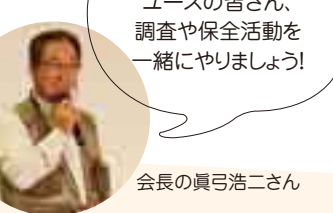
東海中学校・高等学校 生物部 名古屋市の外来種の蝶 ～ムシヤクソツバメシジミ～ 西区新川河川敷で日本で初確認された外来種の蝶の生態などを発表。地域の生態系を脅かすこの蝶を今後も調査していきます!



名古屋大谷高等学校 化学部 カブトムシ・クワガタムシの形態について 会場の子どもや大人も興味津々カブトムシ・クワガタムシのそれぞれの種の特徴や違い、また山崎川の水質調査の結果も発表しました。



名城大学附属高等学校 自然科学部 自然科学部の活動報告 庄内川の水質調査の結果や、魚の筋肉などを透明化し骨を染色した透明標本について発表。今後は庄内川図鑑の作成も!



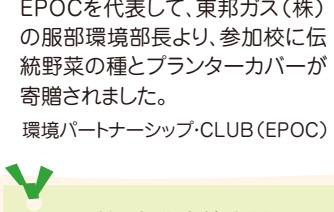
ユースの皆さん、調査や保全活動を一緒にやりましょう!

会長 眞弓浩二さん

なごや生物多様性保全活動協議会からのメッセージ



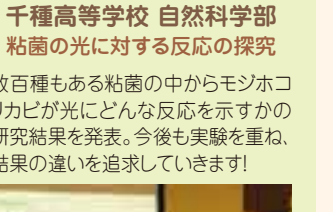
千種高等学校 自然科学部 粘菌の光に対する反応の探究 数百種もある粘菌の中からモジホコリカビが光にどんな反応を示すかの研究結果を発表。今後も実験を重ね、結果の違いを追求していきます!



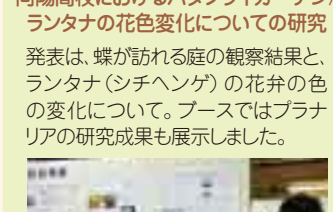
向陽高等学校 科学部 向陽高校におけるバタフライガーデン/ランタナの花弁変化についての研究発表は、蝶が訪れる庭の観察結果と、ランタナ(シチエンゲ)の花弁の色の変化について。ブースではプラナリアの研究結果も展示しました。



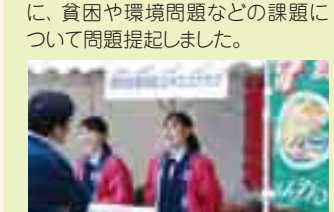
愛知商業高等学校 ユネスコクラブ ユネスコクラブの活動紹介 フェアトレードカカオを使ったオリジナルアイスクリームをきっかけに、貧困や環境問題などの課題について問題提起しました。



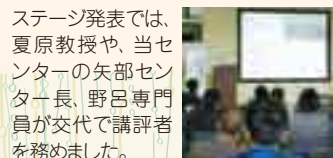
7 昆虫標本の展示と活動紹介 名古屋昆虫同好会



8 ツバメの繁殖成功は 雄の行動が重要 愛知高等学校3年 野々雄斗さん 雄がどんな行動をすれば繁殖成功に繋がるのか、小3から始めたツバメの研究を通して見えてきたことを語ってくれました。



9 水辺の水棲動物を調べる ～私の貝類・甲殻類・カメ類の調査体験～ 名古屋大学大学院生 田村ユカさん



ステージ発表では、夏原教授や、当センターの矢部センター長、野呂専門員が交代で講評者を務めました。



4



出張ミニ講義